

## 公益財団法人静岡県国際交流協会 平成26年度事業報告

- 平成26年度は、外部財源（県等の委託・補助事業）の取り込み、事務費の縮減及び事業費の精査に努めた結果、決算額は4,345万円余（前年度4,552万円余）、経常収支は▲116万円余（同▲144万円余）の赤字となったものの、当初予算（▲614万円余の赤字）に比べ収支の改善が図られた。
- 事業実績では、「アース(明日)カレッジ2015」を開催するなど国際理解・交流の推進を図ったほか、医療通訳など外国籍住民を対象とした相談事業の高度化、県教育委員会と連携した外国人児童生徒の支援、多文化共生ネットワークの充実・強化、外国人技能実習生の日本語支援など、多文化共生の推進に取り組んだ。資産運用では、東京電力債（帳簿価格3億円）の平成27年3月末評価指数が99.38（前年同期81.59）となった。
- また、年間を通じ効率的な事業執行や事業効果の最大化を図り、公益法人会計を知悉する会計事務所の指導及び指示に基づき的確な会計処理に努めた。

### 1 国際理解・交流推進事業

#### 【 県民・団体への働きかけ、連携強化 】

##### (1) 情報収集提供事業（一部県委託事業）

- ア 情報誌(SIR Joy Press) 4,000部を年11回発行した。
- イ ホームページ「SIR 静岡県国際交流協会」の保守・更新を行った。
  - ・ 平成26年度 平均訪問者数 7,199件/月、平均ヒット数 10,000件/日
- ウ 県の委託を受け多文化共生社会のための情報構築・発信を目指した取組（アンケート実施、協会ホームページ再構築等）に着手。外国人住民の生活情報周知の改善や多文化共生活動への参加拡大の観点から、関係団体におけるIT活用の実態等を調査した。
  - ・ 地域国際化協会及び市町国際交流協会を対象としたアンケートの実施
    - 地域国際化協会 回答数 56団体（対象62団体）
    - 市町国際交流協会 回答数 8団体（対象9団体） 計64団体
  - ・ 外国人住民・日本人住民を対象としたアンケートの実施
    - 外国人住民 回答数 493人（30か国1地域）
    - 日本人住民 回答数 341人 計834人

##### (2) 国際理解教育事業

###### ア アース(明日)カレッジ2015 開催事業

国際理解・交流推進に取り組む県内外団体が連携・協働を強化するとともに、県民への情報発信力を高めるため、「だれもがセンセイ、だれもがセイト」をコンセプトに、地球市民として地域課題に取り組む諸団体・実践者と連携して、その活動・取組の紹介、地球規模で行動する力の育成を目指した国際理解教育講座等を内容とした「アース(明日)カレッジ2015」を開催した。

- ・ 開催時期 平成27年1月24日(土)
- ・ 会場 静岡市葵生涯学習センター アイセル21 (静岡市)
- ・ 参加者 880名(延べ人数)

### (3) 外国語ボランティアバンク設置事業（県委託事業）

県の国際的イベント開催時の言語支援や災害時の外国籍住民への円滑な支援体制の構築等を図るため、県の委託を受けて、県が養成した外国語ボランティアや語学が堪能な県民のボランティア登録を行うとともに、情報提供及び資質向上研修を実施した。

ア 登録者数 1,113名（平成27年3月31日現在）

イ 研修会の開催（東・中・西部）

＜ 東部研修会 ＞

- ・ 開催時期 平成26年7月6日（日）
- ・ 会場 三島市役所中央町別館 会議室（三島市）
- ・ 参加者 46名
- ・ 内容 災害時の語学ボランティア養成講座

＜ 中部研修会 ＞

- ・ 開催時期 平成27年3月14日（土）
- ・ 会場（公財）静岡県労働者福祉基金協会 会議室（静岡市）
- ・ 参加者 31名
- ・ 内容 観光における通訳案内をみんなで学ぼう

＜ 西部研修会 ＞

- ・ 開催時期 平成26年11月15日（土）
- ・ 会場（公財）浜松国際交流協会 会議室（浜松市）
- ・ 参加者 14名
- ・ 内容 ボランティアの心得からレベルアップまで

ウ ボランティアバンク通信を年6回発行

エ 語学ボランティア自主研修へ助成（5グループ）した。

### (4) 日本国際連合協会関連事業

国際連合の機能・活動に対する理解を深め、国際活動の基本的能力である語学力の向上を図る機会を一般県民に広く提供した。

ア 国連高校生スピーチコンテスト

- ・ 国際理解・協力の理解を深める高校生スピーチコンテスト（5名）を実施した。
- ・ 国連英語検定（5月/21名、11月/31名）を実施した。

イ 国連外国語講座開催（英・ハングル、年3回開催 各10回、静岡市・沼津市）

- ・ 外国語講座（受講人数計521名）を開催した。

## 【 海外との関係強化・維持 】

### (5) 留学生支援事業

ア ふじのくに留学生親善大使設置事業（県委託事業）

県内大学で学ぶ外国人留学生20名に「ふじのくに留学生親善大使」を委嘱した。委嘱後、学校や地域の催し物の場面で母国の文化や歴史などの情報を発信した。

- ・ 委嘱人数20名（中国9名、ミャンマー2名、ベトナム5名、韓国2名、カザフスタン1名、台湾1名）
- ・ 委嘱の開始 平成26年6月
- ・ 参加事業件数 207件
- ・ 事業参加親善大使 410人

イ 留学生就職支援事業（静岡県留学生支援ネットワーク委託事業）

県内大学に在学し、静岡県企業への就職を希望する留学生に対し、ビジネス日本語やビジネス文化を学ぶ研修会及び企業視察や経営者・人事担当者との交流会を実施した。

- ・ 開催時期 平成 26 年 8 月～平成 27 年 2 月
- ・ 開催回数・場所
 

基礎講座（東部プログラム）	2 回
日本大学三島校舎（三島市）	
基礎講座（中部プログラム）	2 回
(公財)静岡県国際交流協会 共用会議室（静岡市）	
基礎講座（西部プログラム）	2 回
(公財)浜松国際交流協会 会議室（浜松市）	
企業視察（東部・中部・西部で各 1 回）	3 回
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;">東 部：小野建設(株)（三島市）、 米久デリカフーズ(株)（沼津市）</div> </div>	
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">}</div> <div style="margin-right: 10px;">中 部：静岡銀行(株)、鈴与(株)（静岡市）、米久(株)（沼津市）</div> </div>	
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;">西 部：浜松鉄工(株)（浜松市）、(株)榛葉鉄工所（掛川市）</div> </div>	
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">}</div> <div style="margin-right: 10px;">春バスツアー「静岡県産業を知ろう」（中部）</div> <div style="margin-left: 20px;">1 回</div> </div>	
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;">中 部：静甲(株)（静岡市）、(株)村上開明堂（藤枝市）</div> </div>	
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 3em; margin-right: 10px;">}</div> <div style="margin-right: 10px;">(株)静岡中島屋ホテルチェーン（静岡市）</div> </div>	
- ・ 受講者 県内留学生 40 名

ウ 留学生地域交流会開催事業（静岡県留学生支援ネットワーク委託事業）

静岡県の自然や文化に対する留学生の理解を深めるため、留学生と日本人学生等との交流会を開催した。

- ・ 開催時期 平成 26 年 10 月 19 日（日）
- ・ 参加人数 105 名（県内留学生 69 名、日本人学生 33 名、スタッフ 3 名）
- ・ 開催場所 富士山 5 合目、白糸の滝、富士山本宮浅間大社（富士宮市）

(6) 海外国際交流団体連携事業

国際相互理解を促進するため、市民交流希望案件を情報誌やホームページ等を通じ、県民や県内の青少年団体や女性団体、自治体等に情報提供、提案した。

(7) 海外移住者援護事業（県補助事業、県委託事業）

県レベルの国際交流を円滑に進めるための国際協力事業の一環として、県の補助を受けて、海外静岡県人会への助成や県人会・協会を結ぶ情報ネットワーク及び高齢者表彰等の事業を行った。また、静岡県海外移住者子弟育成事業の委託を受けて、南米県人会より推薦を受けた海外技術研修員の入国から帰国までの受入れ事務や生活支援事務及び研修実施に関わる調整を行った。

ア 海外移住者援護事業（県補助事業）

- ・ インターネットによる情報交換ネットワーク（オレンジネット）  
協会ホームページ及び情報誌にブラジル、アルゼンチン、ペルーの各県人会から提供された情報を掲載した。
- ・ 在外県人会への助成  
ブラジル 500 千円、アルゼンチン・ペルー 200 千円、サンパウロ日伯援護協会・アマゾン日伯援護協会 80 千円

- ・ 在外県人高齢者表彰  
ブラジル 2名、アルゼンチン 4名、 アメリカ 3名 を表彰した。
- イ 静岡県海外技術研修員受入事務事業(県委託事業)
- ・ 実施日 平成26年11月10日(月)～12月4日(木)
  - ・ 研修員名 デビット アルトゥーロ 西尾 安岡(ペルー共和国)
  - ・ 研修場所 静岡県内(企業、公的支援機関、医療機関、静岡県健康指導課・障害福祉課等)
  - ・ 研修内容 産業医(精神保健)

## 2 多文化共生推進事業

### 【外国籍住民支援】

#### (1) 外国籍住民支援アドバイザー設置

経済・労働情勢、滞在の長期化や定住化に伴い外国籍住民が抱える複雑化した課題等に対応するため、ポルトガル語及びスペイン語の能力を持つ相談員を配置して相談窓口を開設するとともに、県内で開催される研修会等に出向き各地域の相談窓口の活動を支援した。

- ・ 相談件数 415件
- ・ 主要国別人数
 

〔	ペルー	81件、	ブラジル	80件、	パラグアイ	54件
	コロンビア	49件、	日本	79件	など	〕
- ・ 主な相談内容
 

〔	病院関係	70件、	ビザ関係	29件、	通訳・翻訳	27件
	医療関係	25件、	教育福祉関係	25件	など	〕

#### (2) 外国籍住民相談窓口高度化事業(自治体国際化協会助成事業)

外国籍住民の生活で重要となる医療、福祉、教育、雇用、防災等の分野での具体的な支援策の構築を図るため、外国籍住民のための医療通訳体制整備に向けた言語別研修会等の開催や医療通訳者の派遣支援を行うとともに、病院等専門家との連携や専門知識習得のための研修会等を開催した。

##### ア 医療通訳者養成のための言語別研修会等の開催

- ・ 開催時期 平成26年11月～27年1月
- ・ 参加人数 85名(4言語)
- ・ 開催回数 合同研修会2回・自主勉強会1回
- ・ 開催場所 (公財)静岡県国際交流協会等共用会議室(静岡市)、浜松市多文化共生センター 会議室(浜松市)

##### イ 医療通訳者派遣費補助

###### (ア) 拠点病院への派遣

- ・ 派遣先 静岡済生会総合病院
- ・ 派遣時期 平成26年7月～27年3月(毎週金曜日 9:00～12:00)
- ・ 派遣件数 6件(2言語/スペイン語・ポルトガル語)

###### (イ) 上記以外の派遣

- ・ 派遣先 3病院
- ・ 派遣時期 平成26年4月～27年3月
- ・ 派遣件数 11件(3言語/インドネシア語・ポルトガル語・ベトナム語)

##### ウ 医療関係者との連携

- ・ 支援体制整備に向けた関係者との研修会・情報交換会等の開催  
開催時期 平成26年6月～平成27年2月

参加人数	78名
開催回数	4回
開催場所	静岡県庁（静岡市）、3病院（富士宮市立病院、中東遠総合医療センター、市立湖西病院）

### (3) 日本語指導ボランティア研修会開催事業

外国籍住民への日本語指導を行うボランティアのスキルアップ・資質向上を図るため、日本語支援活動に対する理解の普及を目的として県内ボランティア等が参加する「静岡県・日本語ボランティアセミナー2015」及び日本語支援の中心的人材が日本語教室のあり方を検討する「地域日本語教育コーディネーター研修会－これからの日本語支援活動について考える－」を開催した。

#### ア 静岡県・日本語ボランティアセミナー2015

- ・ 開催時期 平成27年1月12日（月・祝）
- ・ 参加者 181名
- ・ 会場 静岡県男女共同参画センター・あざれあ 会議室（静岡市）

#### イ 地域日本語教育コーディネーター研修会

- ・ 開催時期 平成26年9月6日（土）～12月13日（土） 計5回
- ・ 参加者 14名
- ・ 会場 （公財）静岡県国際交流協会等共用会議室（静岡市）

#### ウ 日本語サポーター

- ・ 登録者数 303名（平成27年3月31日現在）

### (4) 外国人学校児童生徒日本語支援事業

日本語の学習環境が整っていない外国人学校に通う児童生徒に対し、将来、日本社会で自立して生活できるよう日本語の習得支援等として、日本語指導を介した防災教育等実施の支援を行った。

#### ア 静岡県地震防災センター（静岡市）での防災研修

- ・ 実施日 平成27年2月～3月
- ・ 参加者 83名
- ・ 参加校 エスコーラ・フジ（富士市）、ソヒゾ・デ・グリアンサ（菊川市）

## 【 地域連携・協働事業 】

### (5) 多文化共生団体ネットワーク構築（一部県委託事業）

県内の27国際交流協会や活動団体の連携や協働の充実・強化を図るため、関係情報の収集や提供、連絡会の開催を通じた情報交換、相談員や通訳者を対象とした専門研修会を行った。

ア ホームページによる情報提供を行った。

イ 市町国際交流協会や多文化共生関係者、外国籍住民相談員や通訳者を対象として、発達障害、福祉及び労働をテーマとした専門家の講演・意見交換会及び専門研修会を開催した。

#### < 第1回 >

- ・ 開催時期 平成26年11月19日（水）
- ・ 参加者 18名

- ・ 開催場所 静岡県労政会館 研修室 (静岡市)
- ・ 内 容 専門家の対応、専門家へのつなぎ方、日本での研修から見てきたこと、ブラジルと日本の違い

< 第2回 >

- ・ 開催時期 平成27年1月14日(水)
- ・ 参加者 28名
- ・ 開催場所 静岡県弁護士会館 会議室 (静岡市)
- ・ 内 容 外国人労働相談の課題・研究、スカイプにおける遠隔での相談の可能性等

< 第3回 >

- ・ 開催時期 平成27年2月16日(月)
- ・ 参加者 18名
- ・ 開催場所 静岡県男女共同参画センター・あざれあ 会議室 (静岡市)
- ・ 内 容 精神疾患に関すること、シナリオに沿った実践、通訳派遣の仕組みづくり

(6) 外国人児童支援事業

ア 静岡県教育支援者研修会

日本語の初期指導・学習支援が必要な子どもたちへの日本語習得支援方法をテーマとした研修会を県教育委員会と連携・協力して開催した。

- ・ 開催時期 平成26年8月 計4回
- ・ 参加者 88名
- ・ 開催地 磐田市、袋井市、富士市、沼津市

(7) 外国人技能実習生日本語支援事業

地域の日本語指導ボランティア、企業及び実習生の三者を結びつけ、企業内で実習生を対象としたボランティアによる日本語習得指導を行うことで、住民に支えられる地域の企業活動、住民と実習生の相互交流・相互理解を促進した。

- ・ 実施企業 3企業 ※
- ・ 実施期間 平成26年4月～平成27年3月
- ・ 参加実習生 19名 (中国人及びインドネシア人実習生)

※ 3企業

ア 三共食品株式会社 (焼津市)

- ・ 実施日 平成26年4月5日(土)～6月14日(土)
- ・ 参加者 中国人実習生 8名

イ 株式会社協和アルテック (函南町)

- ・ 実施日 平成25年9月1日(月)～11月3日(月)
- ・ 参加者 インドネシア人実習生 5名

ウ ユニクラフトナグラ株式会社 (湖西市)

- ・ 実施日 平成27年1月11日(日)～3月14日(土)
- ・ 参加者 インドネシア人実習生 6名